

## やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）

えいごネットの「やさしく読める英語ニュース」の音声ファイルを聞いて、下の空欄の単語を聞き取る練習をしてみましょう。

### Okinawa starts clearing stones from sea

After a volcano erupted ( 1 ) this year, ( 2 ) numbers of pumice stones drifted close to the shore in Okinawa. On Oct. 29, authorities started ( 3 ) the stones at the Hentona fishing ( 4 ) in Kunigami.

The stones have made it hard for ( 5 ) to leave the fishing port, and this is also disrupting tourism.

An official said the work ( 6 ) take two to three weeks to finish.

---

<ヒント>

- (1) ( 1 ) this year で「今年の初めに」「今年の前半に」でよく使われる表現。
- (2) 直後の numbers of ~ についての数（程度）を強調している。
- (3) 軽石をどうすることが必要？
- (4) ノーヒントでトライ！
- (5) 日本語でもこのまま使うが、スペルに注意。
- (6) 助動詞の候補はいくつかあるが、なぜこの単語が入るか考えよう。

## やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）解答編

---

### <解答>

- (1) earlier **形** 「早く、初期に、早期に」の比較級。
- (2) huge **形** 「大きな、巨大な」。huge numbers of～で「ものすごい数の～」。
- (3) removing **動** 取り除く、除去する。
- (4) port **名** 港。
- (5) boats **名** ボート。
- (6) could **助動** ここで could を使う理由は、どれくらい除去作業に時間が掛かるか未定なので、「2, 3週間かかる見込みである」のように断定を避け、ぼやかす意図がある。will, should, may, might などの助動詞はいずれも文法的に可能だが、どのような意味合いをもたせるかによって助動詞が異なるため、文意として区別できるようになる。

### <ニュース解説（英文の和訳ではありません）>

小笠原諸島の海底火山の噴火で生まれた軽石が、沖縄・奄美地方の沿岸に大量に押し寄せて問題になっている。海沿いをびっしりと覆う軽石は港湾の機能を麻痺させ、漁業者が出漁を見合わせる事態も相次いだ。

今回の噴火は国内では「戦後最大級」とされ、噴煙の高さは16～19キロメートル、まき散らされた噴出物は1億～5億立方メートルと推定されている。そして、今から1900年以上前にイタリアの古代都市「ポンペイ」を壊滅させたのと同じタイプの噴火だという。

軽石が浮く海域で無理に船を動かせば、エンジンの冷却装置の配管が詰まるおそれがあり、漁業者たちは出漁の中止を余儀なくされた。鹿児島県の与論島では10月下旬、発電に必要な重油をタンカーで補給できなくなる事態も発生している。

日本列島で暮らす我々にとって地震への対策意識は高いが、それに加えて、いつ起きてもおかしくない火山噴火も視野に入れた防災対策が欠かせない。